

このレバーの
セットアップが
ゴールデン・プロジェクトを
始めるきっかけとなった

LEGEND NEVER DIE

伝統のゲーセン
から生まれ
鍛え上げられたレバーが
今、あなたのために
改良され
蘇った



ASINDO.PRO

フル カラー セットアップ

ハンドル	: GL バットトップ 中空
シャフト	: GL シャフト 7mm
カラー	: 円形 フルカラー ホワイト
コア	: GL コア 13mm ホワイト
スプリング	: ミディアム(ノーマル)
シリコン	: イエロー(特殊形状) 40A
ボディ	: ファンタ ベース ホワイト
プッシング	: プッシュリング 14.5mm 真鍮
アクチュエータ	: ブラックベアリング 16mm
スイッチ	: オムロン V152 1A6
スペース	: 16.5mm (固定)



*フル カラー セットアップは、35mm径の
レバー取付穴が必要となります

ロー カラー セットアップ

ハンドル	: GL バットトップ 中空
シャフト	: GL シャフト 8mm
カラー	: 円形 ローカラー ホワイト
コア	: GL 13mm ホワイト
スプリング	: ミディアム(ノーマル)
シリコン	: イエロー(特殊形状) 40A
ボディ	: ファンタ ベース ホワイト
プッシング	: プッシュリング 14.5mm 真鍮
アクチュエータ	: ブラックベアリング 16mm
スイッチ	: オムロン V152 1A6
スペース	: 16.5mm (固定)

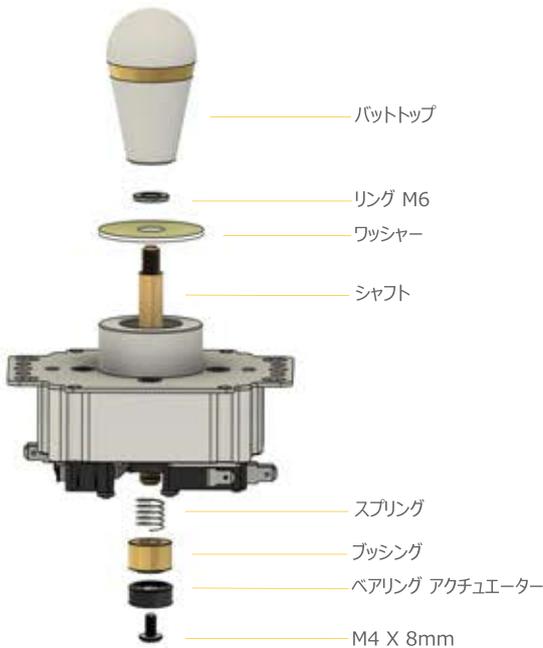


ローテンション
深いレバー傾斜
中感度

このセットアップのパーツの組み合わせは、「カラーに乗らない」プレースタイルに適しており、プレイヤーは、スイッチ操作に集中し、必要な時だけシリコンを叩くことができます

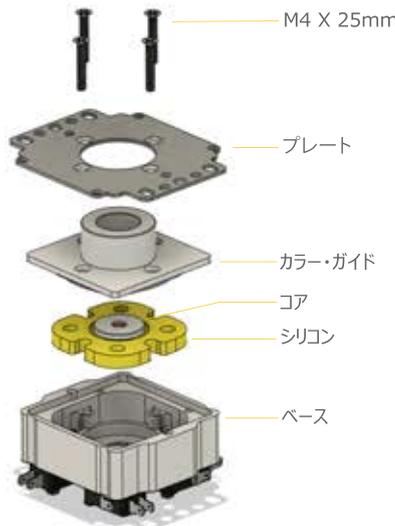
作業には工具が必要です

ドライバーセット、プライヤー他



ステップ 1

クリップとハンドルを取り外してから
アクチュエーターパーツを取り外してください



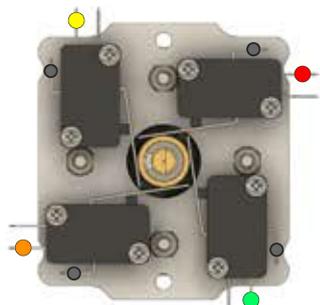
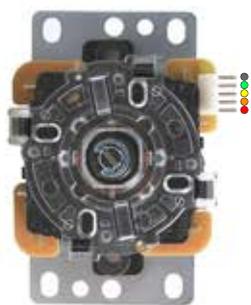
ステップ 2

4つのスクリーを取り外すと
プレートとベース内のパーツが取り外せます

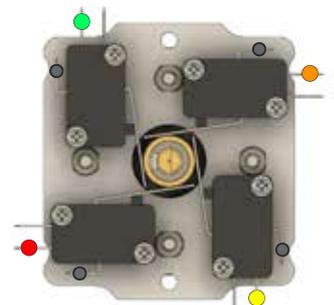
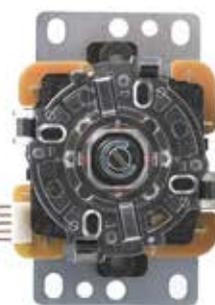


ステップ 3

4つのスイッチを取り外す際は
8つのネジとナットを取り外してください



ジョイスティックレバーのコネクターが右側の場合
変換ケーブルを取り付ける際、上記の色に従って配線してください

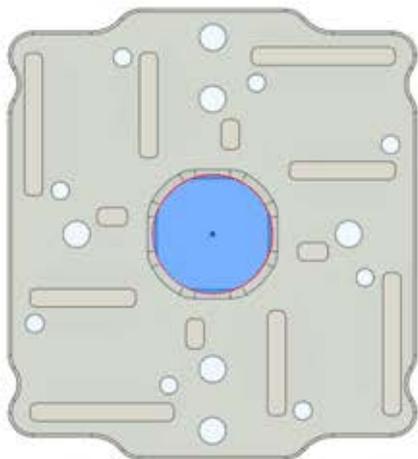


ジョイスティックレバーのコネクターが左側の場合
変換ケーブルを取り付ける際、上記の色に従って配線してください

配線ガイド

過去に学んだ最高の出来栄え

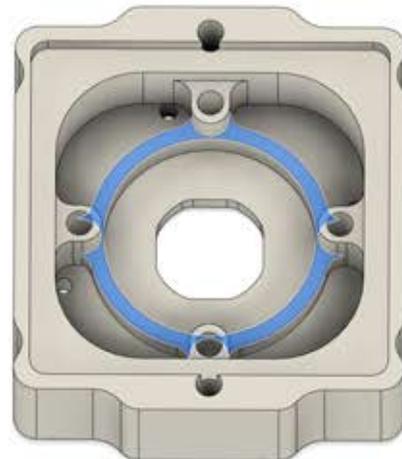
ファンタ デザインをもとに開発
さらにパフォーマンスを上げるために改良
ほとんどのゴールデンレバー パーツと互換性があります



「四角カット」のベース穴形状
十字入力方向へのレバーの傾斜を減らしながら
斜め入力がやり易い様に角をつくりました

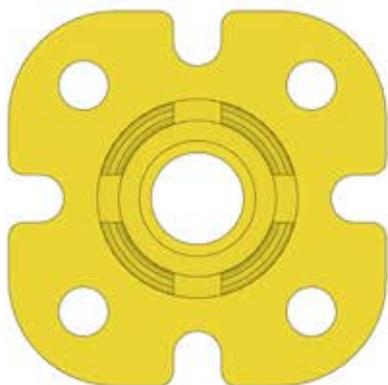


16.5mm 固定のスイッチスペース
スイッチの取り付けが簡単にできる様に
取付位置にガイドが設置しました



薄くて幅の広いシリコンサポート
シリコンの自由な動きをできるだけ妨げない様に
接触面を最小限に抑える工夫をしました

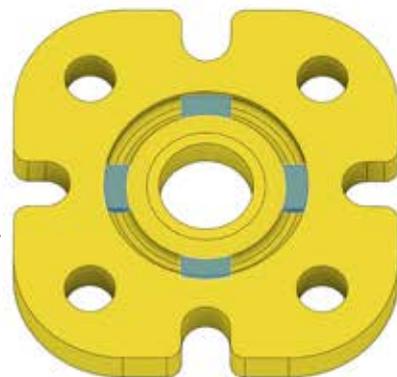
デュアル テンション



ゲームを変えるデザイン

私たちは、適切なテンションを探し求め、スプリングを使用したジョイスティック
レバーではこれまでなかった解決策を見つけました。
このシリコンのデザインは、十字入力では1つのスイッチに、斜め入力では2つ
のスイッチに入力を伝える課題を解決するのに役に立ちます。

十字入力をより早く、斜め入力をより簡単に
シリコンにタブを追加して、厚みを増すことで、テンション一層上げることが
できます。斜め入力時にシャフトの傾斜距離を抑えるファンタベースの
特性と相まって、ユーザーは操作時に大きな進化を実感できるでしょう。.



グリーン レバーのノック感覚について

グリーン レバーが、通常のレバーと一線を画す特徴として、「ノック」
した様な操作感覚が知られていますが、私たちはその伝統を守りたい
と考えました

まず、14.5mm のプッシュリングが、ファンタベースのベース穴を
十字入力方向に「ノック」し(右図1)、その後ユーザーがシャフトをさら
に押し込むと、ガイドのカラーに当たる構造になっています。(右図
2)

この「ノック」した様な操作感覚を好まない場合の解決策もご案内
します

「ノック」の操作感覚を取り除きたい場合は、プッシュリングのサイズ
を13.5mm に交換してください。これにより、シャフトがガイドのカラー
に当たる(2)前に、プッシュリングがベース穴に当たる(1)ことが
なくなります。

1. Bushing hit Base

2. Shaft hit Collar

